

9月10日は「下水道の日」 熊本の水環境を守る下水道の仕組み

9月10日(木)は「下水道の日」。立春から数えて220日目にあたる9月10日頃は台風が多く「220日(にひゃくはつか)」と呼ばれています。そのことにちなんで、下水道の大きな役割のひとつである「浸水の防除」を念頭に定められました。下水道の日を機会に、下水道の役割や下水道の正しい使い方について考えてみませんか。

下水道の
仕組みを
見てみよう



台所では油や 生ごみを流さないで!

料理で使った油や生ゴミを台所から流すと下水道管内で油が固まり汚水がスムーズに流れなくなります。悪臭や詰まりの原因となりますので、流さないでください。油は紙でふき取ると節水にもなります。



トイレでは溶けない 紙などを流さないで!

紙おむつ・ティッシュペーパー・ゴミなどを流すと、下水道管が詰まり、トイレが使えなくなることがあります。トイレットペーパー以外のものを流さないでください。

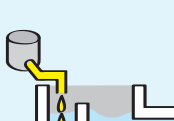


水質検査



川や海に流している水になったか調べます。

消毒施設



川や海に流す前に、水を消毒します。

最終沈殿池

ゆるやかに水を流して汚泥を沈め、きれいな水にします。

反応タンク

微生物が下水の汚れを食べて汚れを沈みやすくします。

最初沈殿池

汚れた水の中の沈みやすいものを沈めます。

沈砂池

汚れた水の中の大きなゴミや砂を取り除きます。



24時間動き続ける浄化センター

熊本市内で排出された汚水は、市が管理する中部・東部・南部・西部・城南町の5ヶ所の浄化センターと、県が管理する熊本北部浄化センター、宇土市が管理する宇土終末処理場に下水道で運ばれます。各浄化センター・終末処理場では、運ばれてきた汚水をキレイにし消毒・滅菌して海や川にかえす水処理と、その処理過程で取り除かれた汚泥を貴重な資源として100%リサイクルする汚泥処理を、昼夜を問わず24時間休みなく行っています。



詰まりは大敵

ごみや土砂が、流れを妨げたり、管を傷めたりしないよう、定期的に点検・清掃・修理を行っています。また、ポンプ場にも故障やトラブルが起きないよう、巡回・整備を行なっています。



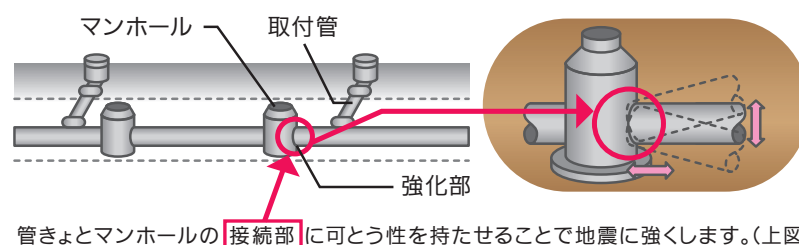
皆さまに納めていただく下水道使用料は、ご家庭や事業所などから排出された汚水を、きれいな水にして河川等に放流するための経費や下水道管の清掃・維持管理などに充てられています。

下水道の地震対策

平成28年4月の熊本地震では、下水道管の流下機能は確保したものの多くの被害を受けました。熊本市では、平成24年度に策定した「熊本市下水道総合地震対策計画(第1回変更)」に基づき、防災対策(下水道施設の耐震化)、減災対策(マンホールトイレの整備)に対して、今後も継続的に耐震化に努めてまいります。



テレビカメラ調査等により、管きよの状態を調べています



管きよとマンホールの接続部に可とう性を持たせることで地震に強くします。(上図)

令和2年 下水道の日イベント

会場／熊本市水の科学館
(北区八景水谷1-11-1)

※イベント来場の際は、マスク着用などの感染症予防にご協力をお願いします。また、新型コロナウイルス感染症の発生状況により、やむを得ずイベントを変更・中止する場合があります。

9月5日(土)

- 上下水道パネル及びマンホール蓋の展示
- クイズラリー
- ガラポン抽選(クイズラリー参加者)
- 啓発グッズの配布 他

9月5日(土)・6日(日)

- 下水道ヨーヨー釣り 10:00~15:00
下水道処理で活躍する微生物のフィギュアを釣って学ぼう
- マンホールトイレ展示会 9:00~17:00
災害用マンホールトイレのしくみや構造について学ぼう
- 下水道分別ゲーム 10:00~15:00
下水道に流して良いもの、悪いものを分別するゲームだよ
- コンポストプレゼント
下水汚泥コンポストをプレゼントします
- 下水道パネル展(9月10日まで)
下水道事業の説明パネル展示します。



マンホールトイレ



パネル展示

楽しいイベントがいっぱいだよ!

